

News Release

2023年5月22日
株式会社日立ソリューションズ

大成建設が低コスト・短期間でリアルタイムなビッグデータ活用を実現し建設 DX を加速

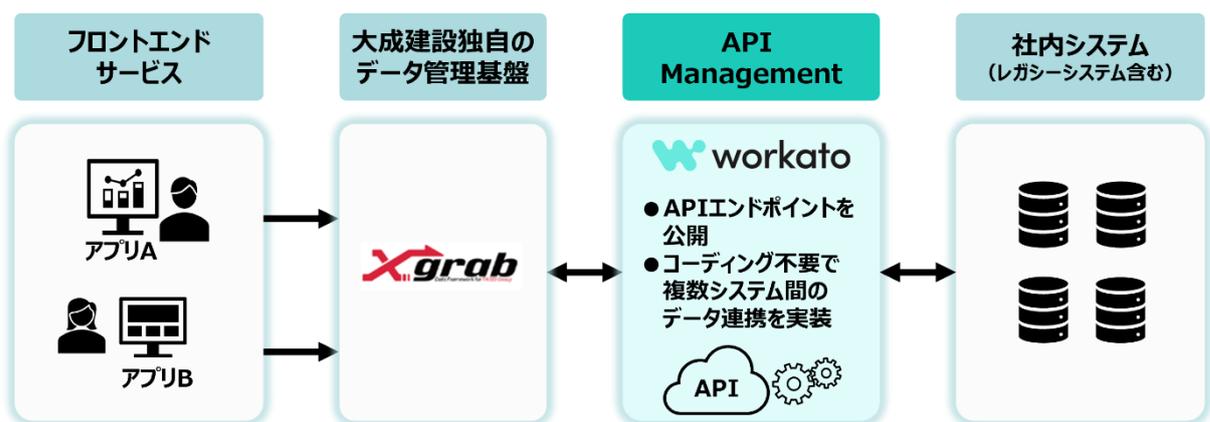
iPaaS「Workato」を活用しクラウド上のシステムとレガシーシステム間の API 連携を内製

株式会社日立ソリューションズ（本社：東京都品川区、取締役社長：山本 二雄／以下、日立ソリューションズ）は、大成建設株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：相川 善郎／以下、大成建設）へ、低コストでスピーディーにシステム統合し、業務プロセス自動化を実現するクラウド統合プラットフォーム(iPaaS)「Workato（ワークアト）」を導入しました。大成建設は、Workato を活用してクラウド上に構築された新データ管理基盤とレガシーシステムを 1～2 週間で API 連携させ、蓄積されたビッグデータのリアルタイム活用を可能にする環境を内製で構築しました。

大成建設は、図面や 3D モデル・写真などの工事情報を保管した基幹システムを刷新し、それらの情報をビッグデータとして活用するための新たなデータ管理基盤（X-grab）を Microsoft Azure 上で構築しました。しかし、API を持たない既存の 4 つのレガシーシステムとの連携が課題でした。リアルタイムなデータ活用のためには、連携ツールやバッチ処理ではなく API 連携が必須でしたが、API の個別開発には数カ月の期間と技術者の増員が必要でした。

そこで大成建設は、1,000 以上の豊富なコネクタを提供し、ノーコード・ローコードで開発できる Workato を導入することで、増員することなくデータ管理基盤とレガシーシステムを短期間で連携させ、リアルタイムなデータ活用を実現しました。さらなる建設 DX に向けて開発の内製化を進め、Workato による業務フローの自動化にも着手しています。

日立ソリューションズは今後も、お客さまのニーズに寄り添った提案と確かな技術力によるサポートで、さまざまな業界の DX を推進していきます。



図： Workatoを利用した新データ管理基盤とレガシーシステムとの連携イメージ図

■ サービス導入の背景

企業のDX推進が加速する中、建設業界のリーディングカンパニーとして、大成建設は最新のデジタル技術を取り入れ、建設現場や業界の課題を解決する施策を推進してきました。

その一つが、2003年より使い続けてきたSaaSベースの基幹システムの刷新です。基幹システムに保管されている、図面や3Dモデル・写真などの工事情報をビッグデータとして活用できる環境を整えるために、新しいデータ管理基盤の構築とデータ移行を決定しました。

それに伴い、基幹システムと連携していた既存のレガシーシステムも、新しいデータ管理基盤と再接続する必要がありました。さまざまな手法が考えられましたが、リアルタイムなデータ活用を実現するためには、API連携が最適でした。しかし、レガシーシステムはAPIを持っておらず、一から開発するには時間もコストもかかり、新しいデータ管理基盤の構築にリソースが割かれている状況では、開発要員の確保ができませんでした。

そこで大成建設が目にしたのが、スピーディーなシステム統合やデータ連携、業務プロセスの自動化を実現するiPaaS製品「Workato」です。日立ソリューションズの「RPA 業務自動化ソリューション」は、WorkatoやRPAなどの業務自動化ツールを、自社での取り組みを基にしたノウハウや技術力と合わせて提供しています。そのため大成建設は、導入前の方針づくりから導入後の定着支援まで、手厚いサポートが受けられる日立ソリューションズをパートナーに選ぶことにしました。

■ 導入効果

1. データ管理基盤と4つのレガシーシステムを短期間で連携させ、リアルタイムでのビッグデータ活用を実現
2. 豊富なコネクタとノーコード・ローコードでのアプリケーション開発で、開発要員を増やすことなく内製化できる環境を実現
3. 将来的な、システム間をまたいだ業務プロセスの自動化にも対応

■ お客さまからのコメント

株式会社大成情報システム 第一開発保守部 チームリーダー 松田 豊道氏より、コメントをいただいております。

「Workatoの導入で、刷新プロジェクトは遅延なく進み、予定通り全サービスの運用を開始することができました。さまざまなデータをリアルタイムかつ柔軟に扱える環境が整い、従来なら業務フローの設計とAPI開発に数カ月かかっていたところを、Workatoでは1～2週間でのスピード開発が可能となっています。今後は利用範囲を広げていくと同時に、グループ全体でビジネススピードを加速させるため、グループ全体へ拡大していくことも検討しています。日立ソリューションズには、今後も継続的なサポートを期待しています。」

■ 「Workato」について

URL : <https://www.hitachi-solutions.co.jp/rpa/sp/products/workato/>

■ 日立ソリューションズの「RPA 業務自動化ソリューション」について

URL : <https://www.hitachi-solutions.co.jp/rpa/sp/>

■ 導入事例紹介のサイト

URL : <https://www.hitachi-solutions.co.jp/rpa/case03/>

■ 商品・サービスに関するお問い合わせ先

URL : <https://www.hitachi-solutions.co.jp/inquiry/>

■ 報道機関お問い合わせ先

株式会社日立ソリューションズ 経営戦略統括本部 経営企画本部 広報部 [担当：秋山、大鳥]

〒140-0002 東京都品川区東品川 4-12-7

E-mail : koho@hitachi-solutions.com

※ Workato は、WORKATO, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

※ Microsoft、Azure は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

※ 記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL など)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

 株式会社 日立ソリューションズ

本社 〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目12番7号
ホームページ:<https://www.hitachi-solutions.co.jp/>

日立ソリューションズ

